

2年次国語で「哲学的思考」の授業－GTG学習－

◆今号の記事は、この授業を考案した津田先生が書いてくれました。

2年次（中2）国語で「GTG学習」を実施しました。「GTG学習」は、今回の授業の内容を表したもので、「G（グループ）でT（哲学）をし、G（ギャラリーウォーク）で交流する学習」という意味です。今回の学習は、①教科書で野矢茂樹さんの「哲学的思考のすすめ」という文章を読み、「哲学的」な思考法を学習する。②グループ毎に、自分たちで問いを立て、その問いについて話し合い、結論を出す。その際、模造紙や付箋紙を活用する。③ギャラリーウォークを行い、考えを交流する。④学習を通して考えたことをまとめる。という流れで行いました。

今回掲載されている写真は、③のギャラリーウォークを行った時のものです。ギャラリーウォークでは、グループで順番に一人ずつ班に残り、他の人は自由に歩き、行きたい班の所へ行き、質問等をし、話し合うという活動です。生徒たちは、興味のある班の所へ行き、それぞれの問いから導き出した結論について、「この考え方は面白い」「結論にいたる考えの筋が通っていてすごい」「反例としてこんなことも考えられるのではないか」等話し合い、互いの意見を交流していました。この活動を通して、さらに考えが広がったり深まったりした様子が見られました。授業後に、「人それぞれ考えが違うことが分かった。また、自分と同じように他の人たちも物事を深く考えていることに気付くことができた」と生徒が語っていたことが強く印象に残りました。



◆生徒たちの立てた問いが凄くて驚きました。「哲学すること」はとても大切だと思います(^_^)。